

第4学年 学級活動（人権）学習指導案

1 主 題 自分と人との距離感

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

心と体の距離感には個人差があることを理解し、自分や他の人の気持ちを尊重した意思決定と行動選択をしようとする態度を育てる。

4 指導計画

(1) これまでの学習

・学級活動「SAYの会」（出前授業）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間

(2) 現在の学習

・学級活動「じぶんだけのたいせつなところ」・・・・・・・・・・・・ 2時間（本時2/2）

(3) これからの学習

・学級活動「お楽しみ会」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間

・体育「体の発育・発達」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1時間

5 本時の学習

(1) 目 標

心と体には人それぞれの距離感があることやそれを守るための方法を理解し、自分も他の人も大切に意思決定や行動選択をしようとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 命の大切さ 個人の尊重

個人人権課題名 犯罪被害者等

(3) 展 開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
<p>1 これまでの学習を振り返り、プライベートゾーンやそれを守るために大切なことを考えるときともに、本時の課題をつかむ。</p>	<p>○ プライベートゾーンや、自分や他の人の体を守るために大切なことを確認する。</p>
<p>自分や友達の体や心を大切にするには、どうすればよいか考えよう。</p>	
<p>2 「自分と他の人との距離感」について話し合う。</p> <p>・「体の距離感」について話し合い、ちょうどいい距離とはどのくらいかを考える。</p> <p>・事例を通して、状況に応じた断り方や受け取り方、その時の相手の気持ちについて話し合い、「心の距離感」について考える。</p>	<p>○ 実際にどのくらいの距離で接しているかを確認させ、人によって体の距離感が違うことを理解させる。 (活動・発表) ①</p> <p>○ 相手との適切な距離感を考えさせ、それを守ることでよりよい人間関係を築くことができることを理解させる。 (発表) ①</p> <p>○ ロールプレイを通して、自分と他の人との距離は自分で決めてよいということを理解させ、自分の気持ちや考えを相手にしっかりと伝える方法を考えさせる。 (ワークシート・発表) ①</p> <p>○ 友達に断られた時、相手の距離感を尊重し、気持ちや考えを受け入れることが大切であることを理解させる。 (活動・ワークシート) ①</p> <p>○ 人との距離感が守られないときに取るべき行動を理解させる。 (発表) ①</p>
<p>3 本時の学習を振り返り、学習のまとめをする。</p>	<p>○ よりよい関係を築くために、自分を大切にするとともに、相手の体や気持ちを尊重し大切にしようという意欲を高める。 (ワークシート) ②</p>

(4) 評 価

・心と体には人それぞれの距離感があるということやそれを守るための方法を理解することができたか。 【知識的側面】①

・自分も他の人も大切に意思決定や行動選択をしようとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】②